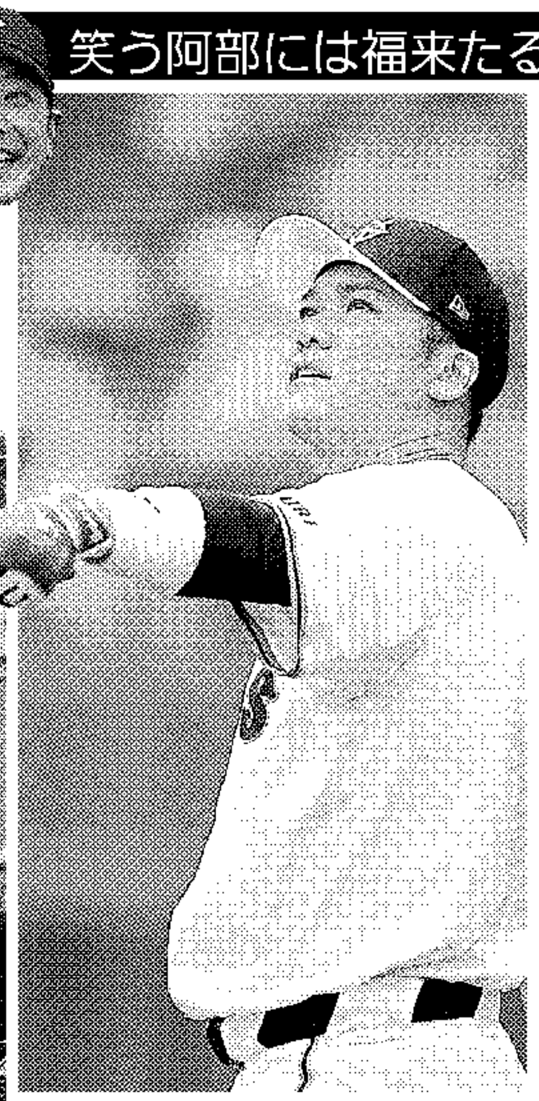
日本一へ　沖縄から　BEGIN

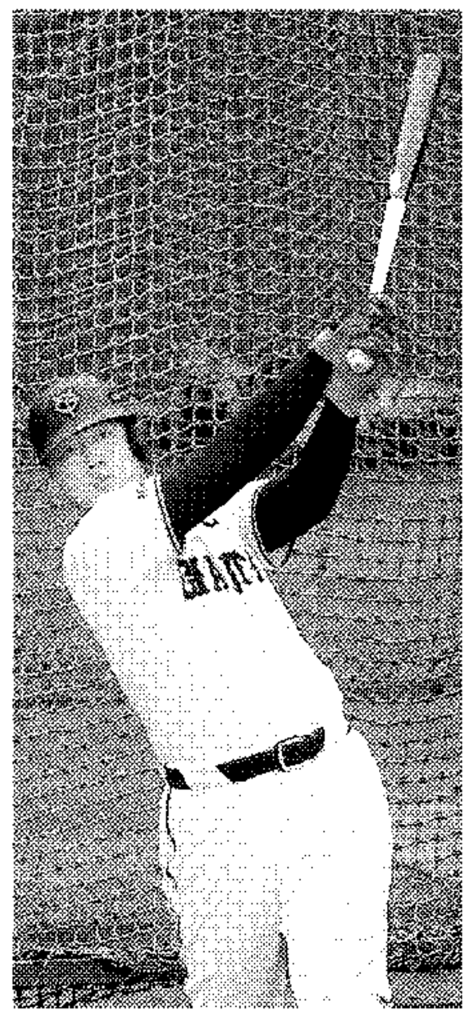
巨人ぬ宝

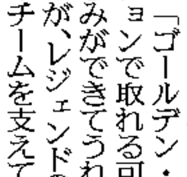
笑う阿部には福来たる笑顔のまんまSeptember

坂本全試合



岡本120打点





新旧主将が新生阿部巨人のど真ん中に座る。阿部監督は昨季1～7番で起用された坂本勇人内野手(35)を「3番・三塁」、3ポジション（一塁、三塁、左翼）を守った岡本和真内野手(27)を「4番・一塁」で固定する方針。1年間の土台を作る春季キャンプ前に「定位置」を示されたことは、2人にとっても追い風になりそうだ。

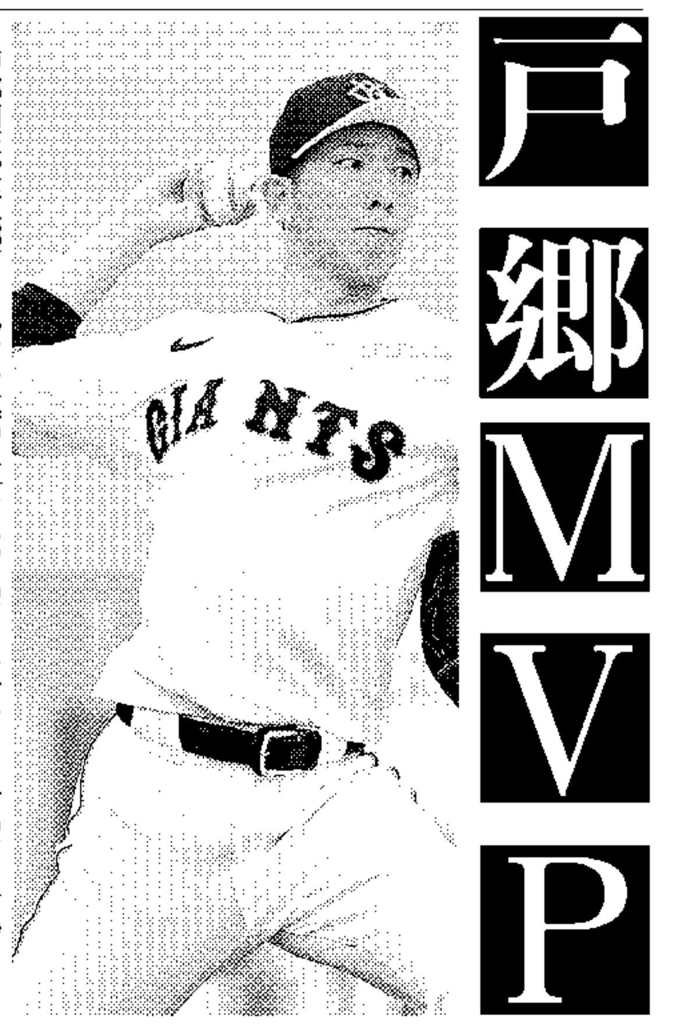
岡本和は21年に全143試合で「4番・三塁」で先発し39本塁打、113打点で2冠。「3冠」に意欲を示す10年目は、昨季2割3分3厘だった得点圏打率の改善がテーマとなる。相手投手に警戒される中でも「打点にこだわってやっていきたい」。主将2年目、一塁で固定される新シーズンは指揮官から指令された「120打点」をクリアし、チームを勝利に導く主砲としてさらなる進化を目指す。

坂本は「全試合出場」を掲げて体作りに励んできた。過去4年は故障でシーズンを途中離脱。沖縄自主トレは10歳以上離れた若手と同メニューをこなし「レギュラーでいる以上は全試合やるつもり」と覚悟がにじみ出ていた。初めて三塁手として臨む18年目へ「ゴールデン・グラブだったり違うポジションで取れる可能性がある。そういう楽しみができてうれしい」。新境地でのプレーが、レジェンドの活力となっている。

長年チームを支えてきた岡本和、坂本の中軸としての役割は不変。一方で〝2年目〟となる主将、三塁手としての役割が2人に新鮮な刺激を与えているように映る。阿部監督の下で、サカオカが新たな化学反応を見せてくれそうだ。（内田　拓希）

◆内田　拓希（うちだ・ひろき）1994年、神奈川県生まれ。29歳。2020年入社。静岡支局、日本ハムを経て今年から野手担当。

戸郷MVP



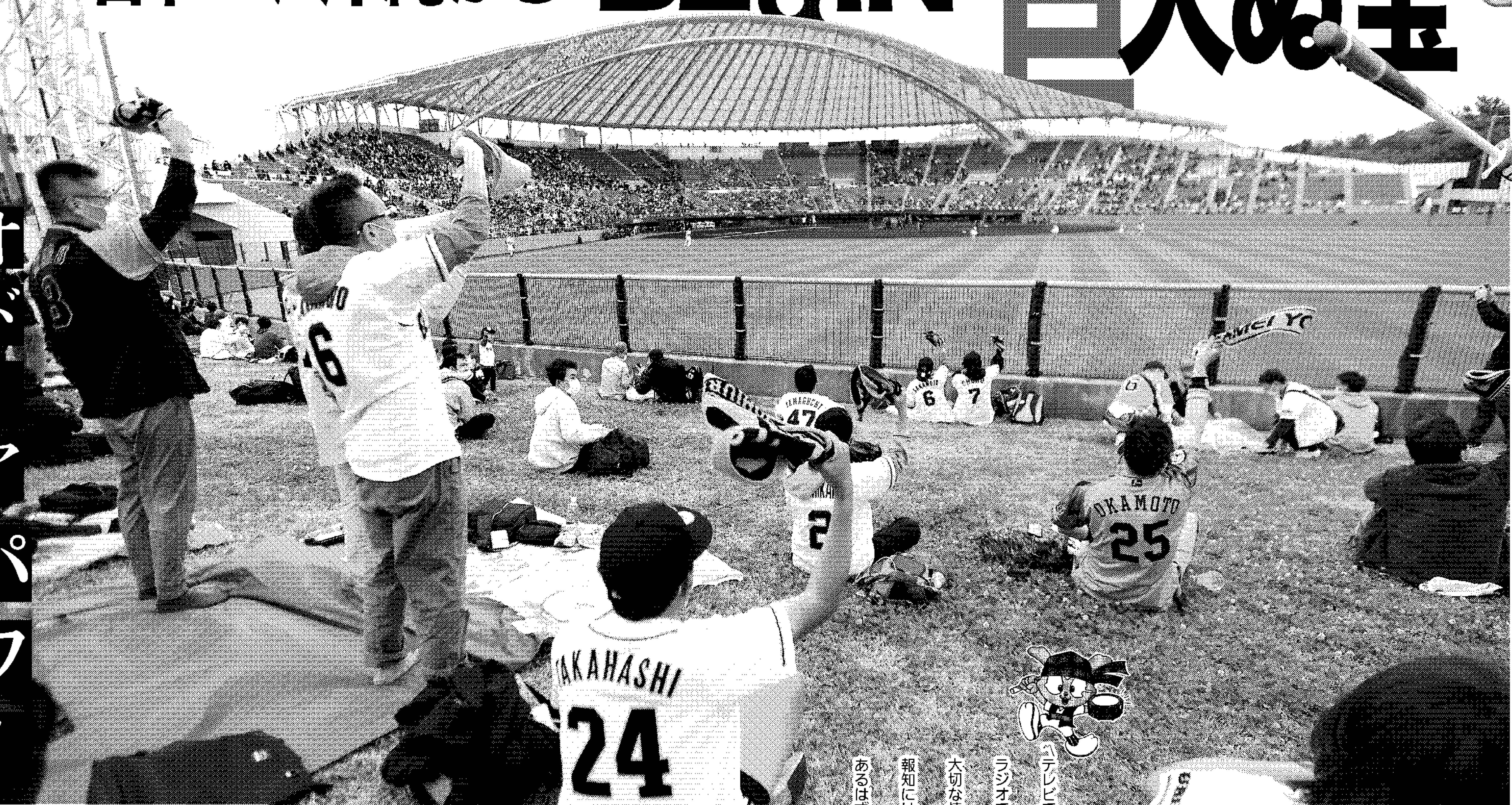
戸郷翔征投手(23)にとって、真のエースとして飛躍する1年になる。昨季はチームトップ、自身最多タイの12勝を挙げ、今季の目標は「MVP」「10完投」。リーグ優勝、日本一、そして個人のタイトル獲得へ投の中心となるべく調整を進めている。

「10完投」へ必要なのは体の強さ。昨季も自己最多の4完投を果たすなど、タフさが売りの右腕は「シーズン中もウェートを継続した。筋力アップやけがの予防のために毎週欠かさず一度も休まずに行った」と、あえて休まない調整方法でコンディションを整えると同時に、レベルアップを図ってきた。

オフには西武、Rソックスなどで活躍した松坂大輔氏にも助言をもらい、登板翌日にブルペンに入ることも検討する。「クールダウンも含めてと言っていたので、同じようなことができたら」。クールダウンを兼ねて、フォームを整えるメリットがある。好成績を挙げながら、新たなチャレンジを続ける姿勢が、さらなる成長につながるはずだ。

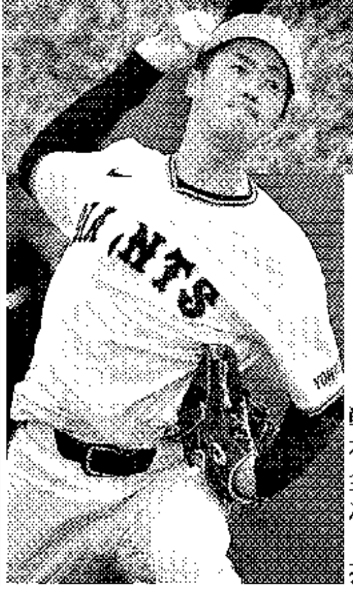
今キャンプはルーキーや移籍組ら新戦力が多く集う。23歳で投手キャプテンに指名された戸郷は「過ごしやすくしてほしい。一番ですよね。気を使いながら練習するよりは使わずに練習するほうが気楽でしょうし。そういう環境をつくり出すのも仕事」と責任感を口にした。圧倒的な成績に加え、大黒柱としての立ち居振る舞いも身につけながら、本当のエースへと上り詰める。（水上　智恵）

◆水上　智恵（みずかみ・ちえ）1998年、福岡県生まれ。25歳。2021年入社。担当3年目の投手担当。



▲▲　巨人が2次キャンプを実施する沖縄セルラースタジアム那覇。今年も多くのファンが注目する中、阿部新監督率いる「新風」ジャイアンツが沖縄にやってくる

西舘　新人王



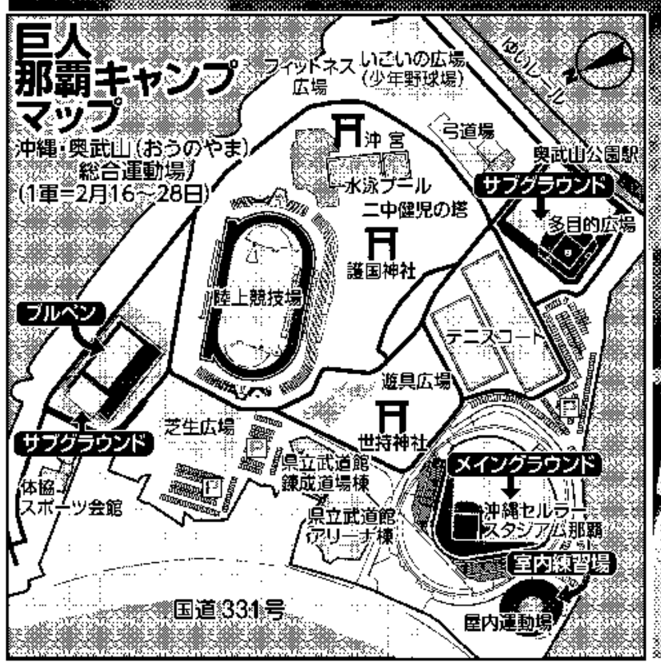
即戦力ルーキーたちが、沖縄でアピール合戦を繰り広げる。支配下指名は全て大学生、社会人となった異例の23年ドラフト。5選手全員が即戦力とあり、開幕1軍へハイレベルな競争が続きそうだ。

最注目はやはり、ドラフト1位・西舘勇陽投手(21)＝中大＝だ。最速155㌔の直球とカットボールやフォークなどの多彩な変化球を操る右腕。自他共に認めるマイペースな性格、精神的なタフさもプロ向きとみる。高速クイックを含め完成度の高さが光るが、本人は「まだまだ課題はある」と冷静。プロのストライクゾーンや打者の反応などにいち早くアジャストすることができれば、開幕1軍から新人王の有力候補にも挙がるだろう。

ドラフト3位・佐々木俊輔外野手(24)＝日立製作所＝もまた、即戦力の期待がかかる。阿部監督から「5番・中堅」候補として名前を挙げられ、「そこを目指したい」と鼻息は荒い。50㍍6秒0、遠投110㍍の身体能力を生かした守備と走塁は1軍レベル。プロの投手への対応力次第では、開幕スタメンやレギュラー定着も夢ではなさそうだ。

経験豊富なオールドルーキーのドラフト2位・森田駿哉投手(27)＝ホンダ鈴鹿＝、ドラフト5位・又木鉄平投手(25)＝日本生命＝の両左腕は、先発、救援双方に適性を持つ。堅守のドラフト4位・泉口友汰内野手(24)＝NTT西日本＝は、吉川と門脇が本命となっている二遊間のダークホースだ。新人たちの勢いがサバイバルを熱くする。（宮内　孝太）

◆宮内　孝太（みやうち・こうた）1999年、茨城県生まれ。25歳。2022年入社。担当2年目の野手担当。



オドーアパワー

メジャー通算178本塁打の助っ人が、巨人V奪回の使者になる。ルーグネッド・オドーア外野手(30)＝前パドレス＝は、メジャーで内野手だった登録を外野手に変更。正右翼手として期待がかかる。1月22日に入団が正式発表され、「読売ジャイアンツの一員になることができてとても興奮しています。新しいチームメートと優勝目指してプレーすることを今から楽しみにしています」と、やる気をみなぎらせた。

野球への真摯（しんし）な向き合い方も魅力だ。昨季はパドレスで59試合に出場して4本塁打にとどまったが、オフは母国・ベネズエラのウインターリーグに参加。さらなるレベルアップを目指し、野球漬けの12月を過ごした。プレー映像を確認した阿部監督は「一生懸命やっている。外野もこなしてセカンドもサードもやって、すごく器用だなと。野球脳のありそうな選手だなっていうのが第一印象ですね」と好印象を抱いた。入団決定後には、トレードマークであるひげを全てそる意思を早々に固めるなど、異国でのプレーに懸ける思いは強い。

武器は抜群の長打力。15年から8年連続2ケタ本塁打をマークし、うち3度は30本塁打以上。メジャー時代には一塁、二塁、三塁も守っており、幅広い起用が可能な点も光る。指揮官は「万能な選手を5番打者に置きたい」としている。絶対的なレギュラーのいない外野にあって、オドーアが6番あたりに固定できれば厚い打線が組める。メジャー通算打率2割3分と高打率を残すタイプではないが、ポイントゲッターとして存在感を発揮しそうだ。（小島　和之）

◆小島　和之（こじま・かずゆき）1990年、千葉県生まれ。33歳。2013年入社。芸能、巨人、西武、日本ハム、ヤクルトを経て22年から巨人担当。ファーム担当。

◇24年巨人新陣容◇

名称	背番	氏名	年齢	出身校	年数
監督	83	阿部慎之助	45	中大	㉔
ヘッド	76	二岡智宏	48	近大	㉒
コーチ	74	村田善則	50	佐世保実	㉔
〃	△80	矢野謙次	44	国学院大	㉒
〃	78	川相昌弘	60	岡山南高	㊳
〃	79	亀井善行	42	中大	⑳
〃	81	杉内俊哉	44	鹿児島実高	㉓
〃	△77	内海哲也	42	敦賀気比高	㉑
〃	□88	実松一成	43	佐賀学園高	㉔
2軍監督	73	桑田真澄	56	PL学園高	㉕
コーチ	75	安藤強	61	東海大一高	③
〃	87	橋本到	34	仙台育英高	⑬
〃	71	山口鉄也	41	横浜商高	⑱
〃	72	大竹寛	41	浦和学院高	㉓
〃	85	脇谷亮太	43	日本文理大	⑮
〃	82	鈴木尚広	46	相馬高	㉓
〃	89	加藤健	43	新発田農高	㉓
3軍監督	70	駒田徳広	62	桜井商	㉕
コーチ	101	古城茂幸	48	国士舘大	㉒
〃	100	三沢興一	50	早大	⑲
〃	□104	野上亮磨	37	神村学園高	⑭
〃	□105	吉川大幾	32	PL学園高	⑪
〃	103	金城龍彦	48	近大付高	㉖
〃	102	市川友也	39	東海大	⑬
巡回	84	久保康生	66	柳川商	㊺
〃	86	ウィーラー	37	ウォーレス州立短大	⑩

位置	背番	氏名	年齢	身長	体重	投打	出身校	年数	年俸（万円）
【投手】	15	大勢（翁田大勢）	25	183	90	右右	関西国際大	③	5600
	○17	西舘勇陽	22	185	79	右右	中大	①	1600
	18	菅野智之	35	186	95	右右	東海大	⑫	40000
	19	山崎伊織	26	181	81	右左	東海大	④	5100
	20	戸郷翔征	24	187	84	右右	聖心ウルスラ学園高	⑥	18000
	26	今村信貴	30	180	90	左左	太成学院大高	⑬	4200
	△28	高橋礼	29	187	90	右右	専大	⑦	4300
	29	グリフィン	29	190	102	左左	ザ・ファーストアカデミー	②	20000
	△30	近藤大亮	33	177	80	右右	大商大	⑨	4200
	31	赤星優志	25	175	82	右右	日大	③	3000
	32	鈴木康平	30	186	92	右右	国際武道大	⑦	2750
	△33	ケラー	31	193	92	右右	[illegible]	③	12000
	△36	馬場皐輔	29	180	97	右右	仙台大	⑦	3500
	41	中川皓太	30	183	86	左左	東海大	⑨	10000
	45	畠世周	30	186	82	右左	近大	⑧	2500
	○46	又木鉄平	25	182	92	左左	東京情報大	①	1000
	○47	森田駿哉	27	185	88	左左	法大	①	1500
	48	田中千晴	24	189	85	右右	国学院大	②	1900
	49	バルドナード	31	196	122	左左	サン・ホセ・デ・ラ・サール校	②	9000
	53	高梨雄平	32	175	86	左左	早大	⑧	12000
	54	直江大輔	24	185	87	右右	松商学園高	⑥	1350
	56	石田隼都	21	183	85	左左	東海大相模高	③	610
	57	高橋優貴	27	178	82	左左	八戸学院大	⑥	2300
	58	船迫大雅	28	174	77	右左	東日本国際大	②	2300
	62	横川凱	24	190	98	左左	大阪桐蔭高	⑥	1700
	△63	泉圭輔	27	188	80	右右	金沢星稜大	⑥	2700
	64	大江竜聖	25	173	82	左左	二松学舎大付高	⑧	2800
	65	メンデス	29	196	104	左左	[illegible]	②	10000
	66	平内龍太	26	185	99	右右	亜大	④	2300
	68	代木大和	21	184	92	左左	明徳義塾高	③	730
	90	山田龍聖	24	183	82	左左	高岡商	③	1000
	91	堀田賢慎	23	186	88	右右	青森山田高	⑤	630
	93	松井颯	24	178	83	右右	明星大	②	660
	96	菊地大稀	25	186	89	右左	桐蔭横浜大	③	3000
	97	井上温大	23	175	78	左左	前橋商	⑤	670
【捕手】	22	小林誠司	35	178	86	右右	同大	⑪	3000
	24	大城卓三	31	187	90	右左	東海大	⑦	13000
	27	岸田行倫	28	176	88	右右	報徳学園高	⑦	2150
	67	山瀬慎之助	23	177	89	右右	星稜高	⑤	670
	94	喜多隆介	26	179	83	右右	京都先端科学大	④	630
【内野手】	00	湯浅大	24	172	73	右右	健大高崎高	⑦	1300
	0	増田大輝	31	172	68	右右	小松島高	⑨	2150
	2	吉川尚輝	29	177	78	右左	中京学院大	⑧	9000
	5	門脇誠	23	171	76	右左	創価大	②	3100
	6	**坂本勇人**	**36**	**186**	**86**	**右右**	**光星学院高**	**⑱**	**60000**
	25	岡本和真	28	186	100	右右	智弁学園高	⑩	42000
	○35	泉口友汰	25	178	80	右左	青学大	①	1000
	37	若林晃弘	31	180	82	右両	法大	⑦	2300
	40	中山礼都	22	182	82	右左	中京大中京高	④	2260
	55	秋広優人	22	200	100	右左	二松学舎大付高	④	3250
	60	菊田拡和	23	182	94	右右	常総学院高	⑤	640
	61	増田陸	24	179	88	右右	明秀学園日立高	⑥	1450
【外野手】	7	長野久義	40	180	85	右右	日大	⑮	4000
	8	丸佳浩	35	177	94	右左	千葉経大付高	⑰	28000
	12	萩尾匡也	24	180	85	右右	慶大	②	1200
	13	梶谷隆幸	36	180	90	右左	開星高	⑱	20000
	○23	オドーア	30	180	90	右左	アンドレスベロ高	①	20000
	38	岡田悠希	24	183	84	右左	法大	③	900
	43	重信慎之介	31	173	74	右左	早大	⑨	3300
	○44	佐々木俊輔	25	174	80	右左	東洋大	①	1200
	50	オコエ瑠偉	27	185	90	右右	関東第一高	⑨	1200
	51	浅野翔吾	20	171	86	右右	高松商	②	1230
	59	松原聖弥	29	173	74	右左	明星大	⑧	2500
【育成選手】									
【投手】	011	笠島尚樹	22	178	82	右右	敦賀気比高	④	390
	○012	三浦克也	23	179	80	左左	東京国際大	①	400
	014	京本眞	20	189	80	右右	明豊高	③	420
	015	川崎陽仁	21	177	80	右右	誉高	③	390
	○016	千葉隆広	19	175	77	左左	旭川明成高	①	360
	018	木下幹也	22	185	92	右右	横浜高	④	400
	○019	園田純規	19	183	72	右右	福岡大若葉高	①	360
	020	戸田懐生	24	170	73	右右	KTC(おおぞら高等学院)	④	700
	021	小沼健太	26	189	86	右右	東総工	④	720
	023	田村朋輝	20	184	81	右右	酒田南高	②	380
	026	吉村優聖歩	20	181	73	左左	明徳義塾高	②	380
	028	富田龍	25	179	78	左左	四国学院大	③	430
	030	山崎友輔	26	178	80	右右	福山大	④	430
	034	森本哲星	20	175	73	左左	市船橋高	②	380
	035	ルシアーノ	24	190	95	右右	[illegible]	②	1000
	047	鴨打瑛二	20	195	90	左左	創成館高	③	380
	056	伊藤優輔	27	178	82	右右	中大	④	700
	057	ラモス	27	196	100	右右	ルイーザ・スミス校	②	800
	063	花田侑樹	21	181	74	右左	広島新庄高	③	450
【捕手】	006	坂本勇人	22	177	84	右右	唐津商	④	370
	010	大津綾也	21	174	72	右右	北海高	③	380
	022	亀田啓太	25	183	94	右右	東海大	③	410
	024	前田研輝	26	180	90	右左	駒大	④	400
	069	萩原哲	26	175	85	右左	創価大	④	620
【内野手】	001	加藤廉	25	181	84	右左	東海大海洋学部	④	420
	002	中田歩夢	20	172	77	右右	東奥義塾高	②	380
	○004	村山源	19	179	63	右右	鹿屋中央高	①	360
	○005	田上優弥	19	181	82	右右	日大藤沢高	①	360
	○007	宇都宮葵星	20	176	66	右左	松山工	①	400
	008	相沢白虎	20	178	82	右右	桐蔭学園高	②	380
	025	岡本大翔	22	190	94	右右	米子東高	④	390
	027	北村流音	19	174	78	右右	桐生第一高	②	380
	△098	ウレーニャ	25	183	79	右右	クロスオーバー高	⑤	650
【外野手】	003	鈴木大和	25	173	73	右右	北海学園大	③	420
	009	笹原操希	20	180	76	右右	上田西高	③	390
	013	ティマ	20	193	86	右右	[illegible]	④	500
	031	三塚琉生	20	182	91	左左	桐生第一高	②	370
	○033	平山功太	20	185	82	右右	瀬戸内高	①	400
	039	立岡宗一郎	34	181	82	右左	鎮西高	⑯	2200
	044	大城元	20	180	78	右右	未来沖縄高	②	380
	△051	舟越秀虎	23	182	71	右両	熊本・城北高	⑤	360

【注】○＝新入団、△＝移籍、□＝復帰、年齢は今年なる満年齢、年俸は推定。太字は最高年俸日本人選手。

◆片岡　優帆（かたおか・ゆうほ）1985年、神奈川県生まれ。38歳。2008年入社。巨人担当通算14年目。キャップ2年目。

◆井上　信太郎（いのうえ・しんたろう）1986年、東京都生まれ。38歳。2009年入社。サッカー担当などを経て、昨年から巨人担当復帰。サブキャップ2年目。

◆田中　哲（たなか・てつ）1990年、山形県生まれ。33歳。2020年入社。担当2年目の投手担当。

歓迎！

（順不同）

株式会社池宮商会
ホテル パークスタジアム那覇
沖縄都市モノレール株式会社
株式会社 ハーバーゾーン日本 Harbour Zone Jp Co., Ltd.
51周年　酒の総合卸 那覇酒類販売株式会社
株式会社 伊江島物産センター https://www.ie-mono.com/
yamashiro 山城時計店 Since 1934
笑顔結ぶ HOT沖縄 株式会社ホット沖縄
SYMBA NETWORK
那覇市・泉崎 絆居酒屋 わらいえん
カラダが喜ぶ甘い誘惑 はちみつ市場
創業 明治四十二年 近藤養蜂場 大分 国東半島 豊後高田

読売巨人軍

読売巨人軍那覇協力会
FamilyMart 沖縄ファミリーマート
TOPPAN(株)沖縄営業所
NPO法人 那覇市体育協会
PLACE MAKING ASAKA
ロクト整形外科クリニック
エム・コーポレーション
株式会社 アカネクリエーション AKANE CREATION
RESOL ホテルリソルトリニティ那覇
Okinawa Heat Sports CAR RENTAL
～不動産を通してお客様の幸せと地域の発展をサポート～ 株式会社ハピネスプロジェクト Happiness Project. Inc
創業36年　沖縄県知事許可（特-5）第8554号 恒和ペイント株式会社